

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場会社名 ユアサ・フナシヨク株式会社
 コード番号 8006 URL <http://www.y-f.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 諸澤 隆芳
 (氏名) 森 雅俊

TEL 047-433-1212

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	58,207	△2.0	712	△19.9	741	△24.3	453	13.6
21年3月期第2四半期	59,370	—	889	—	979	—	399	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	9.86	—
21年3月期第2四半期	8.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	45,819	21,196	45.5	452.90
21年3月期	46,171	20,915	44.5	446.12

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 20,841百万円 21年3月期 20,530百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	8.00	8.00
22年3月期	—	—	—	8.00	8.00
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,500	0.9	1,700	2.4	1,800	1.4	900	△21.4	19.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	48,977,231株	21年3月期	48,977,231株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	2,958,092株	21年3月期	2,955,841株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	46,019,760株	21年3月期第2四半期	46,033,519株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、海外経済の改善を背景とした輸出の増加などから一部に回復の兆しが見られましたが、企業収益の落ち込みや雇用・所得環境の悪化が続くなど、依然として厳しい状況に推移しました。

食品流通業界におきましても、個人消費が低迷する中、低価格品へのシフトが顕著となり、依然として厳しい状況にありました。

また、ビジネスホテル業界におきましても、景気低迷によりビジネス利用客が低迷する中、競争は一段と激化いたしました。

このような状況の中で当社グループは、首都圏を基盤に地域に密着した営業を展開する中で、商事部門では卸売機能の強化、ホテル部門では快適な客室の提供に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高582億7百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益7億12百万円（前年同期比19.9%減）、経常利益7億41百万円（前年同期比24.3%減）、四半期純利益4億53百万円（前年同期比13.6%増）となりました。

事業別セグメントの営業の概況は次のとおりであります。

①商事部門

商事部門につきましては、食品、業務用商品、飼料畜産、米穀のトータル営業を推進する中で、新規取引の獲得、新商材の提案などを積極的に行ってまいりました。

その結果、商事部門全体の売上高は560億30百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は8億58百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

商品別の売上高は、食品では消費者の節約志向により、低価格品の取り扱いが増加する中、酒類、菓子が増加し前年同期を上回りました。業務用商品では小麦粉は前年同期並みとなりました。油脂は取扱数量は増加しましたが、価格が下落したことにより前年同期を下回りました。飼料畜産では飼料、畜産とも取扱数量は増加しましたが、価格が低迷し前年同期を下回りました。米穀では家庭用精米、業務用精米とも取扱数量が増加し、玄米は減少したものの前年同期を上回りました。

②ホテル部門

ホテル部門につきましては、ビジネス利用客の低迷、韓国からの観光客の減少に加え、新型インフルエンザの影響による団体客の減少など大変厳しい状況にありました。

その結果、売上高は18億7百万円（前年同期比15.8%減）、営業利益は28百万円（前年同期比84.4%減）となりました。

③不動産部門

不動産部門につきましては、賃貸料収入として売上高は3億68百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は3億30百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加2億95百万円、受取手形及び売掛金の減少5億44百万円、商品及び製品の減少1億97百万円、原材料及び貯蔵品の減少3億16百万円、投資有価証券の増加3億61百万円などにより、前連結会計年度末に比べ3億51百万円減少し458億19百万円となりました。

負債は、短期借入金の増加2億53百万円、未払法人税等の減少3億44百万円、長期借入金の減少6億2百万円などにより、前連結会計年度末に比べ6億32百万円減少し246億23百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益7億29百万円、減価償却費3億25百万円、売上債権の増減額5億36百万円、たな卸資産の増減額5億20百万円、法人税の支払額△6億18百万円等により12億60百万円（前年同期比2億60百万円減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出△1億84百万円、投資有価証券の取得による支出△39百万円等により△2億11百万円（前年同期比2億75百万円減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の純増減額△1億44百万円、長期借入金の返済による支出△2億83百万円、配当金の支払額△3億68百万円等により△7億60百万円（前年同期比38百万円増）となりました。

その結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度末に比べ2億65百万円増加し40億44百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経営環境につきましては、引き続き厳しい状況が予想されますが、収益の確保、販売費及び管理費の一層の削減に取り組んでまいります。

通期の業績予想につきましては、平成21年5月15日発表のとおり変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

1. 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,103	3,807
受取手形及び売掛金	12,881	13,425
有価証券	5	4
商品及び製品	1,572	1,770
仕掛品	29	35
原材料及び貯蔵品	336	653
繰延税金資産	75	102
未収入金	2,331	2,157
その他	213	92
貸倒引当金	△133	△131
流動資産合計	21,415	21,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,024	11,994
減価償却累計額	△7,481	△7,318
建物及び構築物(純額)	4,542	4,675
機械装置及び運搬具	1,712	1,687
減価償却累計額	△1,325	△1,296
機械装置及び運搬具(純額)	386	391
土地	9,348	9,351
その他	1,270	1,115
減価償却累計額	△878	△853
その他(純額)	391	262
有形固定資産合計	14,669	14,680
無形固定資産		
ソフトウェア	346	407
その他	135	135
無形固定資産合計	482	543
投資その他の資産		
投資有価証券	5,336	4,974
長期貸付金	525	583
繰延税金資産	913	1,025
差入保証金	2,459	2,448
その他	614	538
貸倒引当金	△598	△540
投資その他の資産合計	9,251	9,030
固定資産合計	24,403	24,254
資産合計	45,819	46,171

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,085	15,108
短期借入金	5,232	4,979
未払法人税等	299	644
賞与引当金	96	95
その他	1,432	1,379
流動負債合計	22,147	22,206
固定負債		
社債	—	50
長期借入金	901	1,503
退職給付引当金	534	515
長期未払金	222	237
役員退職慰労引当金	16	15
負ののれん	83	75
その他	717	650
固定負債合計	2,475	3,048
負債合計	24,623	25,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,599	5,599
資本剰余金	5,576	5,576
利益剰余金	9,869	9,784
自己株式	△620	△619
株主資本合計	20,425	20,339
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	416	190
評価・換算差額等合計	416	190
少数株主持分	354	384
純資産合計	21,196	20,915
負債純資産合計	45,819	46,171

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	59,370	58,207
売上原価	53,254	52,293
売上総利益	6,116	5,913
販売費及び一般管理費	5,227	5,201
営業利益	889	712
営業外収益		
受取利息	22	20
受取配当金	65	75
デリバティブ評価益	30	—
その他	51	44
営業外収益合計	169	140
営業外費用		
支払利息	69	47
デリバティブ評価損	—	28
為替差損	—	23
その他	9	11
営業外費用合計	79	111
経常利益	979	741
特別利益		
投資有価証券売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産処分損	76	10
減損損失	70	3
その他	17	—
特別損失合計	163	13
税金等調整前四半期純利益	815	729
法人税、住民税及び事業税	483	274
法人税等調整額	△82	2
法人税等合計	400	276
少数株主利益又は少数株主損失(△)	15	△0
四半期純利益	399	453

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	815	729
減価償却費	324	325
減損損失	70	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△21	19
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△247	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	59
受取利息及び受取配当金	△87	△96
支払利息	69	47
有形固定資産除売却損益 (△は益)	76	10
売上債権の増減額 (△は増加)	△955	536
たな卸資産の増減額 (△は増加)	419	520
その他の資産の増減額 (△は増加)	△265	△344
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,038	△23
その他の負債の増減額 (△は減少)	645	△14
その他	△40	53
小計	1,847	1,829
利息及び配当金の受取額	87	97
利息の支払額	△70	△47
法人税等の支払額	△343	△618
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,521	1,260
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△115	△184
有形固定資産の売却による収入	75	0
投資有価証券の取得による支出	△77	△39
関係会社株式の売却による収入	175	7
貸付金の回収による収入	32	12
その他	△25	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	63	△211
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△548	△144
長期借入れによる収入	900	80
長期借入金の返済による支出	△766	△283
配当金の支払額	△368	△368
その他	△15	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△799	△760
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△23
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	788	265
現金及び現金同等物の期首残高	3,770	3,779
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,558	4,044

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	商事部門 (百万円)	ホテル部門 (百万円)	不動産部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	56,851	2,146	373	59,370	—	59,370
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7	—	28	35	(35)	—
計	56,858	2,146	401	59,405	(35)	59,370
営業費用	55,943	1,962	68	57,974	507	58,481
営業利益	914	184	332	1,431	(542)	889

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	商事部門 (百万円)	ホテル部門 (百万円)	不動産部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	56,030	1,807	368	58,207	—	58,207
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3	—	23	26	(26)	—
計	56,034	1,807	391	58,233	(26)	58,207
営業費用	55,176	1,778	61	57,016	478	57,494
営業利益	858	28	330	1,217	(505)	712

(注) 1. 事業区分の方法

事業は市場及び販売方法の類似性により区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な内容

事業区分	主要な商品及び役務
商事部門	米穀、小麦粉、食品、砂糖、雑穀・澱粉、飼料・畜産、油脂、化成品、燃料、運送業等。
ホテル部門	ビジネスホテル、レストラン、ボウリング場等。
不動産部門	賃貸ビル、営業倉庫。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社等がないため該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社等がないため該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 四半期連結販売実績

(単位：百万円、%)

区 分	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前年同期比 (%)
食品 (酒類・飲料含む)	36,659	36,284	101.0
業務用商品	8,443	9,126	92.5
飼料・畜産	5,290	5,880	90.0
米穀	5,638	5,559	101.4
商事部門計	56,030	56,851	98.6
ホテル部門	1,807	2,146	84.2
不動産部門	368	373	98.7
合 計	58,207	59,370	98.0

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。